

平成30年 藤枝市議会9月定例会

総務文教委員会委員長報告書

(議案審査)

平成30年10月4日

[本 会 議]

総務文教委員会に付託された、議案4件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に報告いたします。

初めに、認第4号「平成29年度 藤枝市 土地取得特別会計 歳入歳出 決算の認定について」申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

次に、認第6号「平成29年度 藤枝市 駐車場事業特別会計 歳入歳出 決算の認定について」申し上げます。

初めに、歳入、1款1項1目「施設使用料中、駅前駐車場、及び駅北口駐車場の利用状況を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「駅前駐車場は平成28年度と比べ2,500台ほど減少しているが、理由としては、定期の利用台数の減少、また、文化センターの催し等による利用台数の減少によるところが大きい。駅北口駐車場は、平成30年2月から供用されているので、引き続き、利用促進を図っていく。」という答弁がありました。

このほか特に報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

次に、第 63 号議案「平成 30 年度 藤枝市 一般会計 補正予算（第 2 号）」のうち、本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

初めに、歳出、2 款 1 項 5 目「自治振興費中、地域防犯活動推進事業費」について、「地区別の見守り活動ボランティアの人数を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「広幡地区 92 人、葉梨地区 310 人、藤岡地区 160 人、大洲地区 36 人、青島地区 327 人、高洲地区 604 人、藤枝地区 193 人、西益津地区 170 人、岡部地区 28 人、稲葉・瀬戸谷地区 16 人、計 1,936 人である。」という答弁がありました。

次に、「見守り活動ボランティアの傷害保険の対象者を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「傷害保険への加入は、各地区の防犯まちづくり推進協議会に属する団体で活動している人を対象としているので、その団体に所属している人が対象となる。

個々で活動している人で、団体への所属を希望しない人は、エフボラに加入してもらえば保険の適用が可能となる。」という答弁がありました。

次に、「現在、各地区の自治会は、自治会の保険へ加入しているので、見守り活動ボランティアはそれで賄えると思うが伺う。」という質疑があり、

これに対して、「自治会として活動しているならば自治会の保険は適用されるが、自治会ごと保険の補償内容が様々である。見守り活動ボランティアが活動しやすい環境を整え、支援することは、市の責務だと考え、市が一括して保険へ加入する方法が最善と考える。」という答弁がありました。

次に、歳出、2款1項8目「防災対策費中、防災施設等整備事業費」について、「非常用給水コンテナ、油圧ジャッキ、また、トイレトレーラーの整備計画を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「非常用給水コンテナは、各指定避難場所40カ所の市の防災倉庫へ各5個、計200個配備し、マグネットシートは各指定避難場所及び自主防災会の拠点施設等へ2,500枚配備していく。油圧ジャッキは、市内すべての防

災倉庫 68 カ所へ配備していく。トイレトレーラーは1台購入し、被災時の避難所の状況をみながら必要な箇所へ配備していく。」という答弁がありました。

次に、歳出、10 款 5 項 1 目「スポーツ振興費中、施設整備費」について、「西益津温水プールのボイラーを新しくすることで、どの程度、環境への負荷軽減やランニングコストの削減が図られるのか伺う。」という質疑があり、

これに対して、「二酸化炭素の削減量が、年間 125 t から 65 t になり 60 t 減を見込んでいる。また、ランニングコストは、燃料が灯油からガスへ変わることで、年間 50 万円程度の減額を見込んでいる。」という答弁がありました。

最後に、債務負担行為補正中「小学校空調設備整備事業費」、「中学校空調設備整備事業費」について、「今後の空調設備整備の計画を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「市内全小中学校の普通教室に、空調設備を設置する計画である。現在、国の動向を注視している段階で、設置時期は明確ではないが、全小中学校を、学校単位で一斉に、できるだけ早く整備していきたいと考えている。1, 2年のうちに整備できるよう、覚悟をもって取り組んでいき

たい。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第 65 号議案「平成 30 年度 藤枝市 土地取得 特別会計 補正予算（第 1 号）」のうち、本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

特にご報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、報告いたします。